

共同リリース



気仙沼市とアイベックスエアラインズの包括連携協定締結について

気仙沼市とアイベックスエアラインズ(本社：東京都江東区/代表取締役社長：浅井孝男/以下、IBEX) は、気仙沼市の地域活性化や社会的課題解決へ共に取り組むことを目的に、2021年5月12日(水)、市単位では第一号となる包括連携協定を締結いたしましたのでお知らせいたします。

記

1.目的

気仙沼市とアイベックスエアラインズ株式会社が相互に緊密な連携と協力を行うことにより、仙台空港を核とした交流人口の拡大等を通じて、活力ある地域社会の形成を図ることを目的とする。

2.協定名

気仙沼市とアイベックスエアラインズ株式会社との包括連携協定

3.締結期間

協定締結日から1年間とする。なお、有効期間満了の1か月前までに、気仙沼市又はアイベックスエアラインズ株式会社の書面による解約の申し出がなければ、1年間更新するものとし、その後も同様に更新するものとする。

4.締結項目

- (1) 仙台空港の利用促進に関する事。
- (2) 観光の振興に関する事。
- (3) 産業の活性化に関する事。
- (4) 教育支援に関する事。
- (5) その他 気仙沼市の持続可能な地域活性化や社会的課題解決に資すること。

5.締結項目詳細

添付資料のとおり。

アイベックスエアラインズ 株式会社

IBEXは宮城県の地域活性化、仙台空港の利用促進などを目的として2018年1月25日に宮城県との包括連携協定を締結しており、今後も宮城県の地域活性化のために様々な取り組みを行ってまいります。



仙台・宮城観光PRキャラクター「むすび丸」のラッピングジェット

【本件に関するお問い合わせ】

詳細については、下記連絡先にお問い合わせください

アイベックスエアラインズ株式会社

住所：東京都江東区新砂1-2-3

広報担当 03-5606-3337

気仙沼市産業部観光課

住所：宮城県気仙沼市八日町一丁目1番1号

担当 観光係 0226-22-3438 (直通)

気仙沼市とアイベックスエアラインズ(株)との包括連携協定



締結内容ご紹介

下記は現時点で実施が決定もしくは検討が進んでいる案件であり、今後更なる施策を両者で検討いたします。

- (1) 仙台空港の利用促進に関すること
 - ①気仙沼市誘客のための仙台空港出発・特別料金レンタカープラン設定
IBEXエアラインズHPにてご予約いただいたお客様限定で特別料金にてご案内。(全国的なコロナの感染状況が沈静化した段階で実施予定)
- (2) 観光の振興に関すること
 - ①現在気仙沼市への観光客が少ないIBEXエアラインズ就航地(特に関西圏等)からの誘客アプローチの実施。
IBEXエアラインズにて包括連携協定記念運賃(仮称)の設定。(全国的なコロナの感染状況が沈静化した段階で実施予定)
 - ②IBEX SKY NAVI(機内誌)での気仙沼市特集。
 - ③IBEXエアラインズ公式SNSにて気仙沼市の各種情報のご紹介。
- (3) 産業の活性化に関すること
 - ①気仙沼クルーカードの普及活動実施。
- (4) 教育支援に関すること
- (5) その他
 - ①気仙沼市の持続可能な地域活性化や社会的課題解決に資すること。



IBEXエアラインズご紹介

運航拠点：仙台空港

就航都市：新千歳空港、仙台空港、新潟空港、福島空港、中部空港、伊丹空港、広島空港、松山空港、福岡空港、大分空港、鹿児島空港

就航便数：1日60便 現在54便(コロナウイルスの影響により最大で6便運休中)

2018年に宮城県との包括連携協定を締結、「むすび丸ジェット」の就航や、地域活性の為の取り組みを実施を行う。



気仙沼市ご紹介

宮城県の最北端、北上山地の南東部に位置し、特定第三種漁港に定められた気仙沼港では生鮮カツオやフカヒレなど、日本一の水揚げを誇る。人口：60,925人(R3.3.31現在)



IBEX